

食の安全、を科学する。



食品安全委員会
Food Safety Commission

ホーム

サイトマップ

English page

サイト内検索

検索

文字サイズ拡大表示

A-A

+

-

+



▶ FSC News

▶ 食品安全委員会
(リスク管理)

▶ 食品安全委員会
(食品の安全性)

▶ 食品安全委員会
(食品の品質)

▶ 食品安全委員会
(食品の安全)

▶ 食品安全委員会
(食品の健康)

▶ 食品安全委員会
(食品の環境)

▶ アーカイブ

[ホーム](#) > [食品安全委員会とは](#) > [開催実績](#) > 第318回食品安全委員会議事概要

食品安全委員会とは

第318回食品安全委員会議事概要

■ 第318回食品安全委員会会合

日時:平成22年1月28日(木)14:00～14:44

場所:食品安全委員会 大会議室

傍聴者数:8名

議事概要:

(1)食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

○農業 4品目

1)イミダクロプリド

・厚生労働省から説明。

・農業専門調査会で審議することとなった。

* 殺虫剤で、稲、とうもろこし等に使用し、なす、ほうれんそう等への適用拡大申請及び牛の筋肉等へのインポートトランス(国外で使用される農業に係る残留基準)の要請がされています。

飼料中の残留基準(いわゆる暫定基準)が設定されており、その点については既に意見の聴取に関する説明がなされています。

2)イミノクタジン

・厚生労働省から説明。

・農業専門調査会で審議することとなった。

* 殺菌剤で、小麦、なし等に使用し、レタス、キャベツ等への適用拡大申請がされています。

ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準(いわゆる暫定基準)が設定されています。

3)シクロプロトリン

・厚生労働省から説明。

・農業専門調査会で審議することとなった。

* 殺虫剤で、稲に使用し、魚介類への残留基準の設定要請がされています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準が設定されています。

4)スピロジクロフェン

・厚生労働省から説明。

・農業専門調査会で審議することとなった。

* 殺ダニ剤で、かんきつ類、りんご等に使用し、きゅうり、トマト等へのインポートトランスの要請がされています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準が設定されています。

(2)農業専門調査会における審議結果について

1)「オキシフルオルフェン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

・担当委員である廣瀬委員及び事務局から説明。

・評価書(案)について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

* 除草剤で、日本国内での登録はありません。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準が設定されています。

(3)食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見について

1)農業「アゾキシストロビン」に係る食品健康影響評価について

・「アゾキシストロビンの一日摂取許容量(ADI)を0.18mg/kg体重/日と設定する。」との審議結果が了承され、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

* 殺菌剤で、稲、はくさい、りんご等に使用し、こまつな、しょうが、バナナ等への適用拡大申請がされています。

2)農業「プロピリスルフロン」に係る食品健康影響評価について

・「プロピリスルフロンのADIを0.011mg/kg体重/日と設定する。」との審議結果が了承され、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

* 除草剤で、水稲への新規農業登録申請がされています。また、魚介類への残留基準値の設定が申請されています。

3)遺伝子組換え食品等「除草剤グリホサート耐性ワタGHB614系統と除草剤グルホシネート耐性ワタLLCotton25系統を掛け合わせた品種」に係る食品健康影響評価について

・「『遺伝子組換え植物の掛け合わせについての安全性評価の考え方』に基づき、改めて安全性の確認を必要とするものではないと判断される。」との審議結果が了承され、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

* 既に安全性が確認されている除草剤に対する耐性を持つワタ2系統を交配により掛け合わせた品種です。

4)遺伝子組換え食品等「除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ(DP-356043-5)」に係る食品健康影響評価について

・「『遺伝子組換え食品(種子植物)の安全性評価基準』に基づき評価した結果、ヒトの健康を損なうおそれはないものと判断される。」との審議結果が了承され、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

* 除草剤であるグリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤に対し耐性を持つ大豆です。

(4)「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成21年12月分)について

・平成21年12月中に寄せられた39件について事務局から報告。

・主なQ&Aとして「遺伝子組換えパパイアの食品健康影響評価内容」に関する事項が紹介された。